

NNNドキュメント・クロニクル 1970-2019



[NNNドキュメント・クロニクル 1970-2019 下载链接1](#)

著者:丹羽 美之

出版者:東京大学出版会

出版时间:2020-2

装帧:平装

isbn:9784130501996

作者介绍:

目录: はじめに (丹羽美之)

真夜中のジャーナリズム——NNNドキュメント (丹羽美之)

NNNドキュメントの50年——“時代を映す鏡” (菊池浩佑)

時代 (いま) を切り取り, 古 (いにしえ) として遺す (谷原和憲)

第1部 テーマで見るNNNドキュメント

[農村] 米農家たちの鬪い (松山秀明)

[沖縄] 議論する人々の島 (松下優一)

[公害] 「レイト・カマー」から見た水俣 (西田善行)

[原発] 核被害の経験をつなぐ (瀬尾華子)

コラム 出演者の背中を押す撮影 (堀越伶)

[ジェンダー] 境界を越えること, その苦悩と葛藤 (伊藤守)

[貧困・格差] 声をあげる労働者たち (李旼胄)

[外国人・移民] 移民政策なき移民大国で (章雯晶)

コラム 「対面」という方法 (李美淑)

コラム マスメディアに傷つけられた人々 (荒井 俊)
[教育] 教育問題を地域社会に取り戻す (小川豊武)
[病い] 患者たちの物語 (加藤美生)
[障害] 共に生きる社会へ (丸山友美)
コラム アーカイブから老いを考える (近藤和都)
コラム 出版人から見た映像の力 (渡辺千弘)
[戦争] 戦後X年特集に見る戦争観 (藤田真文)
[原爆] 「ヒロシマ」を複数化する (鈴木麻記)
[アジア] アジアの戦争被害 (丁智恵)
コラム 磯野恭子と中国残留婦人 (王楽)
コラム これはドキュメンタリーなのか? (今枝翔太郎)
[政治] 「わたし」たちの民主主義 (森田のり子)

第2部 放送記録 2465回の軌跡

1970-1979年

制作者コラム

スタートは1970年 (氏田 宏)

70年1月001のドキュメントの音效 (高田暢也)

何故撮り続けることが出来たのか (池松俊雄)

瀬戸内海は、今日も碧いか、穏やかか (上原富士夫)

《激動する沖縄》の30年 (森口 豔)

1980-1989年

制作者コラム

目を閉じて見えるあれこれ (杉山平和)

社会の「空白」を映し出すNNNドキュメント (向井嘉之)

核の平和利用という幻想 (片野弘一)

初演出作品の思い出 (稻田裕之)

NDKの塔は高くそびえ (伊藤清隆)

見てしまった者の責任 (武居信介)

核はいらない 核まいね (黒滝久可)

1990-1999年

制作者コラム

“仲間”に恵まれて (竹島章記)

午前1時のお迎え (大脇三千代)

『我是政治難民』制作にあたって (高岸 勝)

『プルトニウム元年』の時代 (上重五郎)

NNNドキュメント93『47年目の戦災

～大分市の不発弾爆発事故～』 (10月31日) (園田雅之)

NNNドキュメントと私 (西文俊)

ドキュ7 (佐藤幸一)

時空を超える「想い」を伝える (河野信一郎)

2000-2009年

制作者コラム

犯罪被害者・声なき声を届けたい (堀川雅子)

NDKとの出会い (芝田和寿)

25本の花を咲かせた、ある言葉 (金本進一)

小さな声と正義 (安田 (重森) 由佳)

志布志事件「嘘ひいごろ」NDKへの想い (蛭川雄二)

NDKで試行錯誤した“貧困報道” (水島宏明)

「伝えたい」の焦点 (佐々木聰)

見過ごすな“被害者”的「痛み」 (征矢野泉)

2010-2019年

制作者コラム

NNNドキュメントとともに35年 (遠藤 隆)

モデル農村を見つめた30年 (石黒 修)

あの日を伝え続けることが未来の命を守る教訓（渡邊 司）
Nドキュから生まれたライフワーク “X年後”（伊東英朗）
地方の片隅で生きる（岩本千尋）
ドキュメント45は福島をどう描いているだろうか（佐藤 崇）
共感の先にある、同期。（有田泰紀）
・・・・・ (收起)

[NNNドキュメント・クロニクル 1970-2019 下载链接1](#)

标签

纪录片

日本

战后

评论

[NNNドキュメント・クロニクル 1970-2019 下载链接1](#)

书评

[NNNドキュメント・クロニクル 1970-2019 下载链接1](#)